

公益社団法人 私立大学情報教育協会
サイバーキャンパスコンソーシアム
第3回 生物学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時 平成24年8月9日(木) 10:00~12:30
場 所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局会議室

II. 出席者 伊藤委員、須田委員、佐野委員 (事務局 井端、森下、平田)

III. 検討事項

今回は、生物学の学士力の解説のうち、背景を作成するため、事前に委員により作成された案をもとに以下のとおり検討した。

1. 生物学の学士力の背景

(1) 生物学の教育の目的は「生物のもつ共通性と多様性を理解し、生物と地球環境の関係を理解させること」である旨を確認した上で、表現を修正して冒頭に位置づけることにした。

(2) 次に、学士力の到達目標を掲げることにし、生物は、物理法則に支配されて生命活動を営んでおり、生物の共通性と多様性を理解し、生物としての位置付けとその役割・責任を考えられるようになることを示すことにした。

また、一般教育から卒業までの大学教育全般を通して、生物学の学びの場を提供し、生物学の素養を身につけた、社会をリードできる人材を育てることが重要であることや、そのために、関連分野以外の自然科学、人文科学、社会科学のどの分野とも生物学が深い関わりがあることを理解し、生物学の学習過程で養った観察、記録、企画、予知、検証、考察などの能力を、社会生活の場で利用できるようになることも掲げることにした。

(3) 最後に、学士力の到達目標として、生物学の基礎知識を身につけること(到達目標1)、観察・実験によって、実証に基づいた自然科学的で客観的な論理性を身につけること(到達目標2)、あらゆる分野との連携によって得た知識や技能を総合して、「地球と生命の歴史を踏まえた生物学」を学ぶこと(到達目標3)を掲げる構成とした。

なお、時間の関係上、十分な検討ができなかったため、次回委員会で見直すことにした。

2. 今後の検討スケジュール

今回は、9月26日(水) 11:00より開催し、引き続き学士力の背景と到達目標の解説をまとめることにした。また、学士力の趣旨をわかりやすくするよう生物学と他分野との相関図を挿入することにし、担当委員が次回までに用意することを確認した。